

あいち農産物生産流通レポート

平成30年9月号

| | ページ |
|---|-----|
| ◎ 情報サロン | |
| ・ 卸売市場制度の見直しについて (食育消費流通課) | 1 |
| ◎ 地域トピックス | |
| ・ 県内トップを切って新米出荷！ あいち米初出荷式が開催されました！ (海部農林水産事務所) | 2 |
| ◎ 東日本情報 | |
| ・ サポート付き市民農園「シェア畑」の拡大 (東京事務所) | 3 |
| ◎ 西日本情報 | |
| ・ 「愛知123号」ブランド化推進協議会の取組について (園芸農産課) | 5 |
| ・ 平成30年度愛知のふるさと食品コンテストを開催しました (食育消費流通課) | 6 |
| ◎ 青果 | |
| ・ 愛知産青果物の動向(名古屋・東京市場) | 9 |
| ・ 名古屋・東京市場における青果物の9月の見通し | 10 |
| ◎ 花き | |
| ・ 切り花・鉢花の9月の見通し(県内市場) | 22 |

※今月、「フラワーページ」はありません。

内容についての問合せ先

愛知県農林水産部食育消費流通課 (052)-954-6434

愛知県東京事務所行政課農産物プロモーショングループ (03)-5492-5400

平成29年4月号から、「全国における主要農産物の輸出入実績」、「関連指数」のページはなくなりました。それぞれの情報につきましては、

【輸出入実績】

農林水産省ホームページ内「農林水産物輸出入統計」
<http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/kokusai/index.html>

【消費者物価指数】

全 国：総務省統計局ホームページ内「消費者物価指数月報」
<http://www.stat.go.jp/data/cpi/>
名古屋：愛知県県民生活部「名古屋市消費者物価指数」
<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/toukei/bukka.html>

【農作物価指数】

農林水産省大臣官房統計部「農作物価統計調査」
<http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noubukka/>

【名古屋市小売価格】

総務省統計局「小売物価統計調査」
http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/GL08020101.do?_toGL08020101_

を御覧ください。

卸売市場制度の見直しについて

食育消費流通課

1 背景・目的

卸売市場では、野菜や果物などの生鮮食料品等を各地の生産者等から集め、卸売を行っており、公正な値段で効率的に流通させる役割を担っています。

卸売市場の持つ集荷・分荷、価格形成、代金決済等の調整機能は重要なものであるため、今後も食品流通の核として引き続き堅持する一方で、農業等の生産者の所得を向上させるとともに、消費者ニーズに的確に応えるため、卸売市場を含めて新たな需要の開拓や付加価値の向上につながる食品流通構造を確立していくことが重要となります。

このような観点から、卸売市場を含めた食品流通の合理化と生鮮食料品等の公正な取引環境の確保を促進するため、国において卸売市場の開設や取引の規制を緩和する卸売市場改革が実施されることとなりました。

2 新制度の概要

これまでは、国の認可又は都道府県の許可を受けた開設者が卸売市場を開設できましたが、新制度では、国又は都道府県の認定を受けた開設者が卸売市場を開設できるようになります。認可・許可制から認定制への変更に伴い、事業者の創意工夫が活かせるような、自由度の高い市場運営が可能となります。

一方で、過度な自由は混乱を生じさせるおそれがあるので、公正・安定的な市場運営のため、国が「卸売市場に関する基本方針」を示すとともに、公的関与のもとでルールを遵守することが認定の要件となります（表1）。

なお、一定水準以上の規模を有する卸売市場は国が「中央卸売市場」として、それ以外は都道府県が「地方卸売市場」としてそれぞれ認定し公表するとともに、指導・検査監督を行います。

表1 認定の要件となる遵守すべきルール

- | |
|---|
| <p>①売買取引の方法（せり売、入札、相対取引等）を公表すること。</p> <p>②差別的取扱いを禁止すること。</p> <p>③受託拒否を禁止すること（中央卸売市場のみ）。</p> <p>④代金決済ルールを策定し公表すること。</p> <p>⑤取引条件（委託手数料、各種奨励金、実務的ルール等）を公表すること。</p> <p>⑥取引結果（数量・価格、委託手数料・各種奨励金等）を公表すること。</p> <p>⑦その他の取引ルール（第三者販売の禁止、直荷引きの禁止、商物一致の原則等）は、卸売市場ごとに①～⑥までのルールに反しない範囲において定めることができる。その際は、卸売業者、仲卸業者等の関係者の意見を聴くなど公正な手続きを踏むとともに、策定した場合には公表すること。</p> |
|---|

3 改正時期

新たな卸売市場制度を規定する卸売市場法の一部改正が、第196回通常国会で審議され、平成30年6月15日に可決、成立し、同月22日に公布されました。

施行については、公布の日から起算して2年を超えない範囲内において政令で定める日とされています。

県内トップを切って新米出荷！ あいち米初出荷式が開催されました！

海部農林水産事務所

愛知県では、8月から10月にかけて「あいちの新米」の収穫が続きます。

早場米の産地である弥富市鍋田では、平成30年8月10日（金）に県内トップを切って今年の新米が出荷されました。

1 平成30年産あいち米初出荷式

J Aあいち海部鍋田支店集出荷場で、J Aあいち海部、J Aあいち経済連の主催により、あいち米初出荷式が開催されました。初出荷式には、管内の出荷関係者、弥富市長、東海農政局長のほか、安藤正明県議、県農林水産部長を始め県関係者も臨席しました。

一日検査員を委嘱されたミス弥富の井坂理子さんによる新米の検査、出席者によるテープカットなどのセレモニーが行われた後、「あきたこまち」5,408袋（30kg袋）を積んだトラックが集出荷場から出発しました。出荷されたあいち米は、翌日から県内スーパー等で販売されました。

J Aあいち海部鍋田支店管内では、約430haの作付面積のうち「あきたこまち」と「コシヒカリ」が9割近くを占め、「あきたこまち」を皮切りに新米の収穫が始まります。本年産の「あきたこまち」は、品質においては、7月の猛暑による影響もありましたが、作柄は平年並でした。



初出荷式でのテープカット

2 消費者交流会

初出荷式の式典後の会場では、地元消費者、小学校児童などを招いた消費者交流会が開催されました。

化学合成農薬の使用回数の低減など、安全で安心な米作りを目指して栽培された「安心あいち米」として売り出している県産米を味わってもらおうと、新米の試食会が開かれ、夏休み中の子ども達や消費者におにぎりが振る舞われました。

また、県が育成した小麦「きぬあかり」を製麺したそうめんも参加者に提供され、参加者に喜ばれました。



消費者交流会の様子

サポート付き市民農園「シェア畑」の拡大

東京事務所行政課農産物プロモーショングループ

7月25日（水）、NPO法人農業情報総合研究所が主催する農業ビジネス研究会（異業種交流セミナー）において、株式会社アグリメディア代表取締役の諸藤貴志氏による「サポート付き市民農園『シェア畑』の魅力」と題した講演が行われました。

アグリメディア社は、都市と農業をつなぐことをコンセプトとした事業を展開しており、同社が運営する「シェア畑」は首都圏を中心に20,000人の利用者を擁し、関西、中部地方にも進出を始めています。今回はこの「シェア畑」について紹介したいと思います。

1 「シェア畑」とは

シェア畑は、アグリメディア社が運営する「手ぶらで行ける、サポート付き市民農園」です。農園には農具から肥料、種、資材、洗い場、休憩スペースなどが揃い、菜園アドバイザーが週に4～6日待機しています。休日などにはアドバイザーによる栽培指導会が行われ、収穫祭やバーベキューなどのイベントも開催されています。

同社は、これらのサービスにより、利用者の「農業を始めることに伴う不安」を取り除き、「家庭菜園を始めたいけど、色々心配で一歩が踏み出せない」という潜在的なニーズを上手く掘り起こして利用者を拡大しています（図1）。

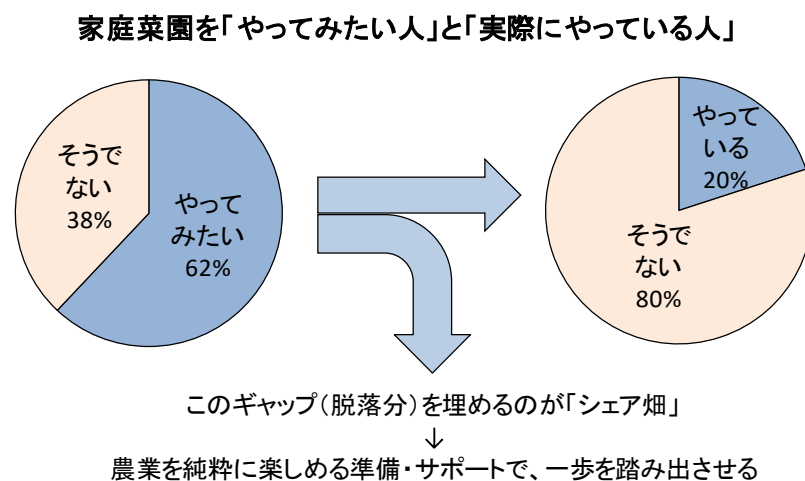


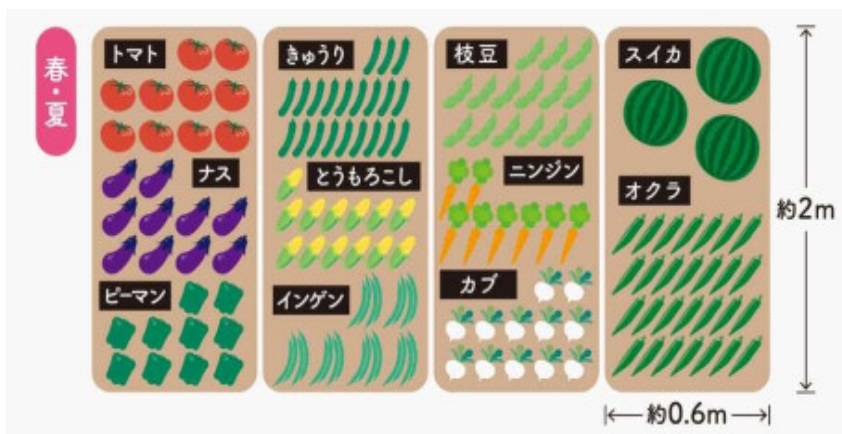
図1 シェア畑がターゲットとする利用者

2 「シェア畑」の利用状況

利用者の目的は、「子や孫とのふれあい・食育」「家庭菜園の実現」「定年後の趣味」など様々で、年齢層も大きく偏ることなく30～60代の幅広い年代に利用されており、団体（幼稚園、法人の福利厚生、高齢者施設等）での利用も増えています。事業開始当初は大きく区分けされていた区画も、利用者からの声により現在は3㎡から設定しており、利用料は前述のサポートが付いて3,000円台～/月となります（生育期間が必要なため、契約は数か月単位）。また、休憩所や掲示板が設置され、イベントも充実していることから、利用者間でコミュニケーションをとりやすい環境が作られています（図2）。

現在、首都圏を中心に19ha、80農園、利用者は約20,000人となっており、今後は関西地域での拡大、中部・東北地方への進出が計画されています。

時期ごとに提案される品目や組み合わせ(輪作等も考慮)



※株式会社アグリメディアのウェブページより転載

【手ぶらで来園】

- ・道具、資材、肥料、堆肥
- ・苗、栽培テキスト
- ・駅近、駐車場、駐輪場など

【頼りになる現地サポート】

- ・アドバイザー(4~6日/週)
- ・定期的な講習会開催
- ・滞在することを楽しむ
- ・休憩所、トイレ
- ・収穫物などの流し台
- ・イベント(収穫祭、BBQ等)

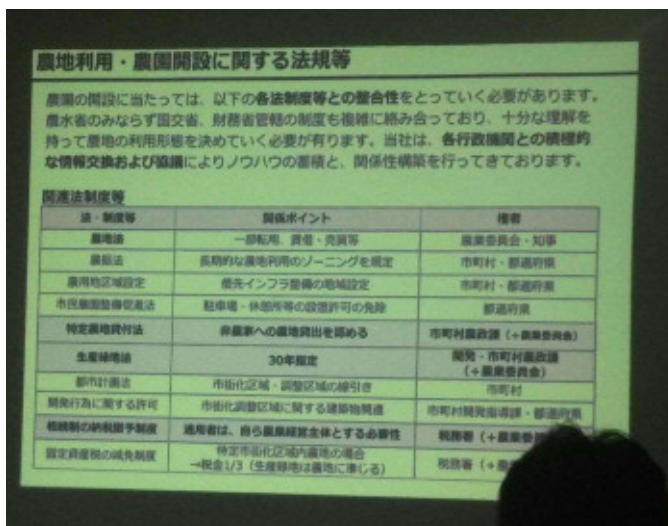
【つながり】

- ・利用者同士のコミュニケーション
- ・コミュニティ形成
- 【行き渡った管理】
- ・地域に受け入れられる景観

図2 シェア畑の利用イメージ

3 「シェア畑」を通じた農地、遊休地の利用

市民農園には、年々高まりつつある都市住民の家庭菜園ニーズへの対応のみならず、遊休地となっている都市農地の活用、担い手の高齢化に対する農地管理労力の補完、さらに災害時の緩衝能力等の多機能性が期待される生産緑地の確保といった役割もあります。しかし、開園に伴う農地法等諸法制への対応と手続きの煩雑さのほか、農地所有者に開園後の運営管理のノウハウがないことから、各自治体が運営する市民農園も含めて、厳しい経営状況となっている園も多く、新たな市民農園の開設は限られてきました。



農園開設に係る法制度を紹介(講演会にて)

シェア畑は、主に特定農地貸付法に基づく農園として運用していますが、面倒で専門的な知識が必要となる開園手続きや運営管理は、アグリメディア社が代行する仕組みとなっています。ウェブページなどでのPRの結果、同社には農地の所有者等から1日に4~5件の相談が入るとのことで、最寄り駅へのアクセスや接道状況、周辺環境の確認から始まり、園主との採算性などの相談を経て、市民農園の開園に向けた各種手続きの代行が進められます。

4 都市と農業をつなぐ

アグリメディア社は、「都市と農業をつなぐ」ことをコンセプトに、その「接点」を増やす事業展開をしており、シェア畑もその一つとなります。

今後、新たに地方自治体や大手企業とも連携して「都市と農業の接点」を増やす事業に取り組んでいくとのことで、これから始まる中部地方へのシェア畑の展開とともに、同社の動向に注目していきたいと思えます。

「愛知 123 号」ブランド化推進協議会の取組について

園芸農産課

近年、愛知県では夏季の高温によるコシヒカリの外観品質の低下が問題となっています。このため、本県では、コシヒカリの高温障害による品質低下を改善した良食味品種「愛知 123 号」を開発しました。同品種はコシヒカリと同等の評価を持つ良食味品種で、猛暑の年でも品質の良い米を安定して生産することが期待できます。本県では、この水稻新品種を活用し、県産米のブランド化を推進するため、「愛知 123 号」ブランド化推進協議会（以下、協議会）を 2017 年 4 月に設立しました。

1 協議会の概要について

(1) 構成員

県、生産者及び農業団体（農協、J A あいち経済連、愛知県米麦振興協会）

(2) 作業部会

協議会では、以下の作業部会を設置し、安定生産技術の定着や「愛知 123 号」のブランド化に向けた検討を進めています（カッコ内は各部会での協議内容）。

ア 特A作業部会（良食味安定生産技術に関すること）

イ ブランド作業部会（ブランド化に関すること）

ウ 種子作業部会（種子の確保・流通及び備蓄等に関すること）

2 協議会の活動内容

(1) 2017 年度の取組概要

ア ブランド米の一つの指標である食味評価「特A」取得を目指し、現地栽培試験を実施し、特A相当の食味を得ることができました。

イ 「愛知 123 号」の販売については、品種名（なつきらり）ではなくブランド名を新たに設定することを協議会として決定しました。

(2) 2018 年度の取組経過

2018 年度からは、国の地方創生推進交付金を活用し、以下の取組を進めています。

ア 県内 16 の生産者による試験栽培の実施（約 6ha 規模）

イ 生育状況の把握と 2020 年度に開始する一般栽培及び一般販売へ向けたマーケティングコンセプト等の検討

(3) 今後の予定

2020 年度の一般栽培及び一般販売に向け、一般公募によるブランド名の設定、試験栽培の成績検討・食味検討、穀物検定協会での収穫サンプルの評価等を実施していきます。



協議会員による生育状況の把握

平成 30 年度愛知のふるさと食品コンテストを開催しました

食育消費流通課

愛知県では、県産農林水産物を活用した加工食品（＝ふるさと食品）の新たな需要を掘り起こし、農林水産物の生産振興に資することを目的として、「愛知のふるさと食品コンテスト」を毎年開催しています。


本年度は、平成 30 年 8 月 3 日（金）に名古屋市西区のあいち産業科学技術総合センター食品工業技術センターで開催しました。有識者、食品製造関係者、食品流通業者、一般消費者及び県職員の 9 名により審査が行われ、彩（いろどり）農園の「TAHARADIP（タハラディップ）」が最優秀賞に選定され、株式会社おいしい村の「ごんの甘酒」、株式会社スマイルリンクの「岡崎ぎゅーっと肉味噌（ピリ辛味）」が優秀賞に選定されました。

1 最優秀賞（愛知県知事賞）の概要

TAHARADIP は、田原市産野菜の旨味を凝縮させた野菜ディップで、パン・クラッカーにそのまま付けて食べるだけでなく、サラダドレッシング、肉・魚料理、パスタソース等の隠し味的な調味料としても利用できます（表 1）。審査員からは「どの商品も素材の特徴が出ていたが、特にとうもろこしの味が想像の範疇を越えて良かった」、「色々な味が楽しめて良い」などの講評がありました。野菜離れが進んだ現代に合った新感覚の調味料です。

今回、最優秀賞に選定された TAHARADIP は、一般財団法人食品産業センターが主催する全国のコンクールに愛知県代表として推薦されます。愛知のふるさと食品コンテストから推薦した商品は、全国コンクールの最高賞である農林水産大臣賞を過去に 8 回受賞しており、今回の TAHARADIP でも好成績が期待されます。

表 1 TAHARADIP の概要

| 賞 | 愛知県知事賞 | |
|--------|---|---|
| 名称 | TAHARADIP（タハラディップ） |  |
| 製造者 | 彩農園（所在地：田原市） | |
| 発売開始日 | 平成 29 年 4 月 1 日 |  |
| 価格（税別） | 2,160 円/4 個セット | |
| 原材料 | トマト、ブロッコリー、とうもろこし、しそ | |
| 商品内容 | 田原市産野菜の旨味を 100% 閉じ込めた野菜ディップ | |
| 審査講評 | <ul style="list-style-type: none"> ・パッケージがおしゃれ ・色々な味が楽しめて良い ・各ディップに素材の特徴が出ている ・インスタ映えする | |

2 優秀賞（愛知食品産業振興協会会長賞、農林水産部長賞）の概要

優秀賞の2点としては、ごんの甘酒が愛知食品産業振興協会会長賞に、岡崎ぎゅーっと肉味噌（ピリ辛味）が農林水産部長賞にそれぞれ選定されました（表2）。

ごんの甘酒は、米と米麴と水だけで作られ、砂糖が入っていないため、米本来の甘さが味わえる甘酒です。ラベルは、地元半田市出身の童話作家新美南吉の作品にちなんだイラストが描かれており、非常にかわいらしいパッケージです。新美南吉の作品の中には甘酒屋が登場する作品もあり、昔から親しまれていた甘酒を皆さんに届けたいという思いで、「ごんの甘酒」という名前が付けられています。

岡崎ぎゅーっと肉味噌（ピリ辛味）は、岡崎商業高校の生徒とともに岡崎市の新しい特産品を作ることを目的に開発された「岡崎ぎゅーっと肉味噌」のシリーズ商品です。

「岡崎ぎゅーっと」とは「岡崎のいいところをぎゅーっと詰めました」という意味で、同高校の全校生徒へのアンケートから商品名が生まれました。今回受賞したピリ辛味は、唐辛子をたっぷり効かせた、辛いものが好きな人向けの商品となります。

表2 ごんの甘酒、岡崎ぎゅーっと肉味噌（ピリ辛味）の概要

| 賞 | 愛知食品産業振興協会会長賞 | 農林水産部長賞 |
|------------|---|--|
| |  |  |
| 名称 | ごんの甘酒 | 岡崎ぎゅーっと肉味噌（ピリ辛味） |
| 製造者 | 株式会社おいしい村 （所在地：半田市） | 株式会社 スマイル-リンク （所在地：豊橋市） |
| 製造開始日 | 平成 29 年 12 月 23 日 | 平成 29 年 7 月 1 日 |
| 価格 （税別） | 352 円/本、278 円/パック | 550 円/個 |
| 原材料 | うるち米、米麴、水 | 岡崎おうはん、まるや八丁味噌赤だし |
| 商品内容 | 愛知県産のうるち米を使用した甘酒 | 岡崎市が生んだ地鶏“岡崎おうはん”と岡崎市の特産品“まるや八丁味噌赤だし”を使用した肉味噌 |
| 審査講評 | <ul style="list-style-type: none"> 郷土食のイメージに良く合う パッケージがかわいい 大人から子供まで幅広い世代に楽しんでもらえる味 風味も良い | <ul style="list-style-type: none"> にんにくを使わずに、味の濃厚さが出ていて良い とてもスパイシーで、ご飯が進む味 |

愛 知 産 青 果 物 の 動 向

「青果物の見通し」及び「花きの見通し」ページにおいて使用する『変動の幅を表す用語』につきましては、下記の基準で記載しております。

前年並 : ±1%台以下
 わずか : ±2%台
 や や : ±3～5%台
 かなり : ±6～15%台
 大 幅 : ±16%以上

○ 名古屋中央卸売市場（品目：いちじく）

| | 入 荷 量 (t) | | 卸 売 価 格 (円/kg) | | 前年の主な他産地 (上位3産地) |
|---|--------------|---------------|--|-----|---------------------|
| | | うち愛知産 | | 愛知産 | |
| 29年実績 | 470 | 470 (100%) | 813 | 813 | — — — |
| 30年見通し | 460 | — | 770 | — | |
| 入荷量及び卸売価格の概要と見通し | | | 卸売市場から産地への要望・提言等 | | |
| <p>ほぼ全量を愛知から入荷する。高温・干ばつの影響により、前年に比べて前進出荷となっている。雨が少なく、好天が続いたため、果実は小玉傾向で日焼け果の発生が目立つ。9月中旬に2回目の入荷ピークを迎える見通しだが、8月下旬の台風によるスレ果の発生も懸念される。</p> <p>入荷量は前年をわずかに下回り、価格は前年をやや下回る見込み。</p> | | | <p>本年は、高温・干ばつ傾向による日焼け果の発生や果実内部の成熟度合いのばらつきが目立つ。夏場以降に入荷の中心となる露地栽培では、高温や水不足への対策が非常に困難となるが、留意を願いたい。</p> <p>また、生産者の高齢化等により生産規模が縮小し生産量の減少が懸念されるが、産地の維持とともに安定した出荷量の確保をお願いしたい。</p> | | |

○ 東京都中央卸売市場（品目：ぎんなん）

| | 入 荷 量 (t) | | 卸 売 価 格 (円/kg) | | 前年の主な他産地 (上位3産地) |
|--|--------------|--------------|---|-------|-----------------------------|
| | | うち愛知産 | | 愛知産 | |
| 29年実績 | 316 | 110 (35%) | 1,549 | 1,924 | 茨城(10%) 静岡(9%) 埼玉(9%) |
| 30年見通し | 350 | — | 1,300 | — | |
| 入荷量及び卸売価格の概要と見通し | | | 卸売市場から産地への要望・提言等 | | |
| <p>愛知産は8月下旬から始まり、9月から本格化、10月にピークを迎える。前年が裏作のため、豊作傾向と予想されたが、相次ぐ台風や高温乾燥による落果も散見され、入荷予想の難しい年となっている。現状では平年並を見込むが、10月に始まる藤九郎の内容次第では、極端な減少こそないものの、入荷量が減る可能性もある。</p> <p>入荷量は前年をかなり上回り、価格は高値とだった前年を大幅に下回る見込み。</p> | | | <p>ぎんなんは秋の味覚として業務筋を中心に人気が高い。品質・選別ともに良好で、今後も継続した取組をお願いしたい。</p> <p>9月は高温、多湿の日が多く、カビの発生が懸念される。磨きのムラがカビの発生を助長するため、出荷に際しては選別や品質保持の徹底をお願いしたい。</p> | | |

名古屋・東京市場における青果物の9月の見通し

名古屋市中央卸売市場

※グラフは白抜き箇所が見通しとなります。

8月17日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績 と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) | |
|--|------------------|--------|------|-----|-----|----------------------|------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| 野菜計 | 25年 | 35,362 | 175 | 180 | 172 | 北海道 | 45% |
| | 26年 | 32,269 | 230 | 240 | 238 | 長野 | 22% |
| | 27年 | 35,201 | 249 | 264 | 251 | 群馬 | 9% |
| | 28年 | 34,546 | 255 | 253 | 227 | 青森 | 4% |
| | 29年 | 35,398 | 243 | 229 | 200 | 茨城 | 4% |
| | 5ヵ年平均 | 34,555 | — | — | — | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| | 30年見通し | 33,400 | — | — | — | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| <p>北海道を中心に長野などから入荷する。高温と干ばつにより8月前半は入荷減となる品目が多かったが、その後は降雨もあり回復傾向。9月は上旬少なめだが、中旬以降は増量してくる品目が多いか。入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をやや上回る見込み。</p> | | | | | | | |
| だいこん | 25年 | 1,905 | 126 | 138 | 136 | 北海道 | 53% |
| | 26年 | 1,983 | 132 | 127 | 118 | 青森 | 37% |
| | 27年 | 2,179 | 114 | 116 | 113 | 岐阜 | 8% |
| | 28年 | 1,704 | 131 | 136 | 143 | 長野 | 1% |
| | 29年 | 2,009 | 97 | 121 | 89 | 新潟 | 1% |
| | 5ヵ年平均 | 1,956 | 119 | 127 | 119 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| | 30年見通し | 1,800 | 100 | 110 | 120 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| <p>北海道、青森を中心に入荷する。6～7月の雨が多く北海道などで播種ができないほ場があったことに加え、夏期の高湿による生育ムラもみられており、入荷が不安定となる産地の発生も予想される。入荷量は前年をかなり下回り、価格は安値だった前年をかなり上回る見込み。</p> | | | | | | | |
| にんじん | 25年 | 2,377 | 133 | 133 | 139 | 北海道 | 100% |
| | 26年 | 2,361 | 128 | 127 | 117 | | |
| | 27年 | 2,182 | 167 | 170 | 146 | | |
| | 28年 | 1,263 | 282 | 388 | 342 | | |
| | 29年 | 2,412 | 84 | 91 | 92 | | |
| | 5ヵ年平均 | 2,119 | 145 | 160 | 149 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| | 30年見通し | 2,200 | 130 | 120 | 110 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| <p>北海道からほぼ全量を入荷する。北海道では6～7月の長雨等の影響も少なく、極端な入荷減だった28年や、一転して入荷増となった29年に比べ順調な入荷を見込む。入荷量は前年をかなり下回るが平年より多く、価格は安値だった前年を大幅に上回る見込み。</p> | | | | | | | |

東京都中央卸売市場

8月31日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) | | |
|---|--|---------|--------|-----|-----|------------|----------------------|---------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | | |
| 野菜計 | 25年 | 131,101 | 253 | 247 | 268 | 245 | 北海道 32% | |
| | 26年 | 133,870 | 271 | 290 | 268 | 256 | 長野 15% | |
| | 27年 | 133,468 | 284 | 277 | 297 | 280 | 群馬 14% | |
| | 28年 | 131,610 | 270 | 261 | 270 | 279 | 茨城 7% | |
| | 29年 | 137,023 | 240 | 261 | 249 | 212 | 青森 7% | |
| | 5ヵ年平均 | 133,414 | 263 | — | — | — | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| | 30年見通し | 133,000 | 260 | — | — | — | | |
| | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| | 8月は猛暑が続いた上に、局地的な大雨の頻発により、品目によっては収穫作業の遅れが出た。9月は北海道の遅れた分が出ることで入荷は回復し、高値疲れがみられるトマトなどでは価格が下がる。 入荷量は前年をわずかに下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。 | | | | | | | |
| | だいこん | 25年 | 11,477 | 126 | 116 | 131 | 131 | 北海道 64% |
| 26年 | | 12,945 | 122 | 131 | 120 | 114 | 青森 33% | |
| 27年 | | 13,486 | 110 | 111 | 110 | 110 | 群馬 1% | |
| 28年 | | 11,218 | 134 | 131 | 133 | 136 | 岩手 1% | |
| 29年 | | 11,768 | 97 | 100 | 109 | 83 | | |
| 5ヵ年平均 | | 12,179 | 117 | 118 | 120 | 114 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| 30年見通し | | 11,600 | 105 | 125 | 105 | 85 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | | |
| 北海道、青森からの入荷が中心となる。北日本を中心に7月は雨天が多く、播種ができなかった時期のものが出荷期に入る。そのため上旬は一時的に入荷が減ることもあるが、中旬以降は回復し量もまとまる。 入荷量は前年並で、価格は前年をかなり上回る見込み。 | | | | | | | | |
| にんじん | | 25年 | 7,561 | 133 | 130 | 132 | 136 | 北海道 98% |
| | 26年 | 8,455 | 114 | 116 | 117 | 109 | 青森 1% | |
| | 27年 | 7,847 | 155 | 160 | 163 | 141 | 中国 1% | |
| | 28年 | 6,359 | 271 | 223 | 304 | 291 | | |
| | 29年 | 8,657 | 82 | 78 | 79 | 88 | | |
| | 5ヵ年平均 | 7,776 | 145 | 137 | 151 | 146 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| | 30年見通し | 8,500 | 150 | 140 | 140 | 170 | | |
| | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| | 北海道からの入荷がほとんどを占める。各産地とも概ね生育は順調(L中心)となっているが、7月の天候不順による播種の偏りから中旬頃に量を減らす。残暑が予想されており荷動きの停滞も懸念材料となる。 入荷量は前年並で、価格は安値となった前年を大幅に上回る見込み。 | | | | | | | |

名古屋市中央卸売市場

8月17日現在

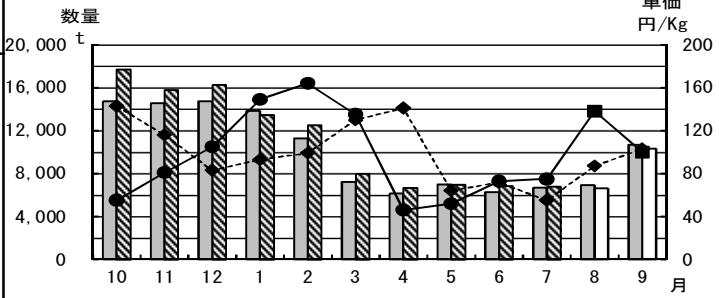
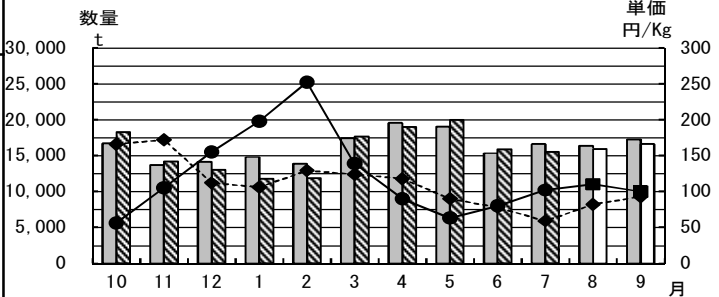
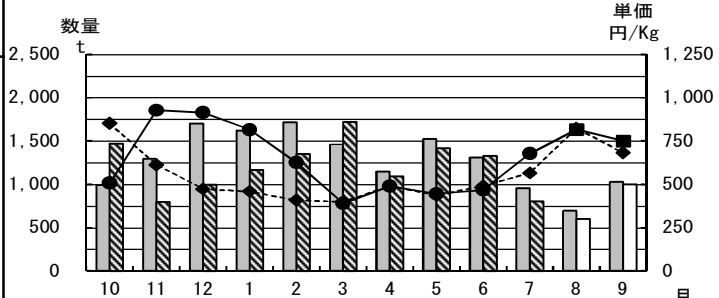
単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) | | |
|--|--|--|--|-----|-----|------------|----------------------|---|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | | |
| はんぱい | 25年 | 2,225 | 98 | 110 | 123 | 84 | 長野 96% 北海道 4% | |
| | 26年 | 2,061 | 146 | 189 | 131 | 150 | | |
| | 27年 | 2,141 | 133 | 131 | 171 | 110 | | |
| | 28年 | 2,198 | 91 | 83 | 103 | 94 | | |
| | 29年 | 2,470 | 107 | 120 | 123 | 90 | | |
| | 5ヵ年平均 | 2,219 | 114 | 126 | 130 | 105 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| | 30年見通し | 2,100 | 100 | 100 | 100 | | | |
| | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>長野を中心に一部は北海道からも入荷する。長野は夏期の干ばつの影響により、9月上旬までの入荷は少ない見込みだが、中旬以降は平年並の入荷に戻るとみられる。入荷量と価格はともに前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | |
| | <p>長野を中心に一部は北海道からも入荷する。長野は夏期の干ばつの影響により、9月上旬までの入荷は少ない見込みだが、中旬以降は平年並の入荷に戻るとみられる。入荷量と価格はともに前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | | | |
| | キヤベツ | 25年 | 4,221 | 93 | 90 | 95 | 97 | 群馬 61% 長野 22% 北海道 11% 茨城 6% |
| 26年 | | 4,638 | 132 | 126 | 135 | 145 | | |
| 27年 | | 4,304 | 134 | 117 | 142 | 150 | | |
| 28年 | | 4,472 | 99 | 91 | 109 | 102 | | |
| 29年 | | 4,574 | 97 | 95 | 106 | 92 | | |
| 5ヵ年平均 | | 4,442 | 111 | 104 | 118 | 117 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| 30年見通し | | 4,200 | 100 | 100 | 100 | | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>群馬を中心に長野、北海道などから入荷する。群馬、長野は干ばつによる小玉傾向で、8月中旬までの入荷が例年より大きく減少した。雨もあり、9月は安定した入荷に戻る見込みだが、平年よりは少ないか。入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をやや上回る見込み。</p> | | | | | | |
| <p>群馬を中心に長野、北海道などから入荷する。群馬、長野は干ばつによる小玉傾向で、8月中旬までの入荷が例年より大きく減少した。雨もあり、9月は安定した入荷に戻る見込みだが、平年よりは少ないか。入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をやや上回る見込み。</p> | | | | | | | | |
| ほうれんそう | | 25年 | 170 | 877 | 876 | 928 | 839 | 岐阜 78% 愛知 10% 長野 6% 茨城 3% 静岡 1% |
| | 26年 | 193 | 817 | 996 | 795 | 712 | | |
| | 27年 | 173 | 859 | 845 | 952 | 843 | | |
| | 28年 | 149 | 902 | 980 | 923 | 834 | | |
| | 29年 | 187 | 797 | 860 | 817 | 751 | | |
| | 5ヵ年平均 | 174 | 847 | 911 | 879 | 792 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| | 30年見通し | 170 | 870 | 900 | 900 | 850 | | |
| | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>岐阜の飛騨が入荷の中心となる。例年以上の高温により、8月前半の入荷量は少なかった前年と同程度となり、平年を大きく下回った。9月も引き続き入荷量が少ない傾向が続くが、後半は回復するか。入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。</p> | | | | | |
| | <p>岐阜の飛騨が入荷の中心となる。例年以上の高温により、8月前半の入荷量は少なかった前年と同程度となり、平年を大きく下回った。9月も引き続き入荷量が少ない傾向が続くが、後半は回復するか。入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。</p> | | | | | | | |

東京都中央卸売市場

8月31日現在

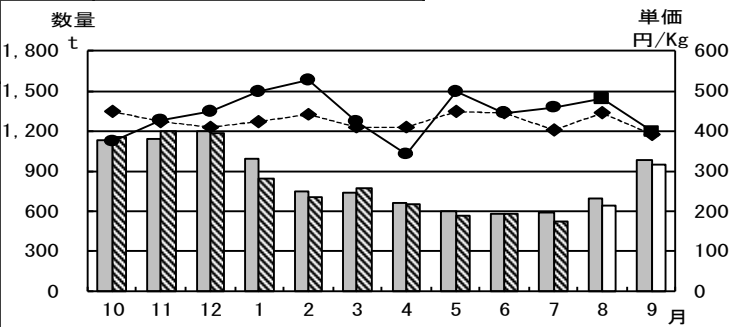
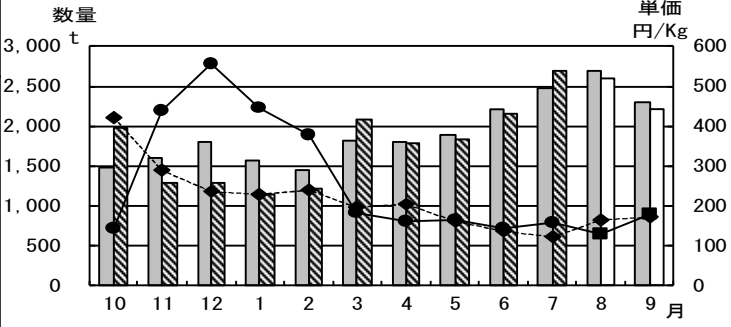
単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | 前年主要産地 (%) | | | |
|--------------------------|--------------|---|------|------------|-----|-----|--|
| | | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | |
| ほうき | 25年 | 9,114 | 99 | 103 | 114 | 83 | 長野 82% |
| | 26年 | 9,321 | 146 | 177 | 131 | 135 | 北海道 13% |
| | 27年 | 10,601 | 127 | 120 | 155 | 108 | 群馬 5% |
| | 28年 | 10,490 | 91 | 76 | 103 | 91 | |
| | 29年 | 10,701 | 103 | 117 | 118 | 83 | |
| | 5ヵ年平均 | 10,045 | 113 | 118 | 124 | 100 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 10,300 | 100 | 120 | 100 | 80 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>長野からの入荷が中心となる。7月から続いた高温と干ばつにより生育が乱れ、9月に出遅れていたものが入る。干ばつの影響が残り玉が伸びていない産地もあるが、まとまった雨による回復も見込まれる。 入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をわずかに下回る見込み。</p> | | | | |  |
| キヤベツ | 25年 | 14,560 | 97 | 90 | 100 | 100 | 群馬 73% |
| | 26年 | 15,336 | 140 | 131 | 140 | 151 | 岩手 11% |
| | 27年 | 15,784 | 142 | 122 | 148 | 155 | 長野 6% |
| | 28年 | 16,932 | 96 | 84 | 106 | 100 | 茨城 5% |
| | 29年 | 17,258 | 93 | 91 | 104 | 84 | 北海道 2% |
| | 5ヵ年平均 | 15,974 | 113 | 103 | 119 | 117 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 16,600 | 100 | 100 | 100 | 100 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>群馬、岩手からの入荷が中心となる。高温と干ばつの影響から脱した群馬は順調な生育をしており、平年並の入荷を見込む。影響が残る岩手は上旬に数量を減らし、中旬以降の回復を見込む。 入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。</p> | | | | |  |
| ほうれんそう | 25年 | 862 | 770 | 787 | 813 | 717 | 群馬 33% |
| | 26年 | 1,034 | 728 | 964 | 717 | 597 | 栃木 21% |
| | 27年 | 909 | 846 | 886 | 948 | 747 | 茨城 20% |
| | 28年 | 749 | 917 | 1,109 | 833 | 832 | 岩手 9% |
| | 29年 | 1,028 | 681 | 872 | 658 | 584 | 岐阜 7% |
| | 5ヵ年平均 | 916 | 780 | 918 | 787 | 685 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 1,000 | 750 | 800 | 770 | 680 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>群馬など関東高冷地と岩手、岐阜からの入荷が中心となる。播種時期の高温等により月前半は入荷が少ない状態が続く。その影響からの回復は下旬以降となり、月の後半は価格が下がると見込まれる。 入荷量は前年をわずかに下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。</p> | | | | |  |

名古屋市中央卸売市場

8月17日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績 と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) | |
|--------------------------|------------------|--|------|-----|-----|------------|--|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ねぎ | 25年 | 894 | 394 | 413 | 407 | 368 | 北海道 45% |
| | 26年 | 1,078 | 357 | 389 | 352 | 341 | 長野 21% |
| | 27年 | 913 | 448 | 409 | 493 | 450 | 富山 6% |
| | 28年 | 856 | 404 | 382 | 402 | 443 | 愛知 6% |
| | 29年 | 989 | 393 | 399 | 391 | 392 | 秋田 5% |
| | 5ヵ年平均 | 946 | 398 | 398 | 407 | 396 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 950 | 400 | 400 | 400 | 400 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>青ねぎは北海道や愛知など、白ねぎは長野や北海道、富山などから入荷する。北海道は6～7月の天候不順の影響で例年より少なく、愛知もやや少なめとなる見込み。長野、富山は順調な入荷を見込む。入荷量は前年をやや下回り、価格は前年並となる見込み。</p> | | | | |  |
| しそ | 25年 | 2,361 | 177 | 140 | 214 | 201 | 長野 97% |
| | 26年 | 2,122 | 291 | 319 | 303 | 269 | 茨城 2% |
| | 27年 | 1,998 | 298 | 225 | 359 | 341 | 愛知 1% |
| | 28年 | 2,085 | 232 | 248 | 223 | 236 | |
| | 29年 | 2,297 | 171 | 222 | 171 | 127 | |
| | 5ヵ年平均 | 2,173 | 231 | 229 | 251 | 231 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 2,200 | 180 | 160 | 180 | 200 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>長野を中心に入荷する。長野は8月上旬までかなりの干ばつ傾向だったが、中旬からは雨もあり、豊作基調の入荷状況。9月は入荷減を見込む産地もあるが、順調な入荷が予想される。入荷量は前年をやや下回り、価格は安値だった前年をやや上回る見込み。</p> | | | | |  |
| きゅうり | 25年 | 1,213 | 415 | 387 | 472 | 395 | 長野 36% |
| | 26年 | 1,245 | 380 | 471 | 339 | 341 | 北海道 23% |
| | 27年 | 1,263 | 415 | 473 | 452 | 347 | 山梨 17% |
| | 28年 | 1,381 | 351 | 335 | 329 | 404 | 群馬 12% |
| | 29年 | 1,419 | 310 | 373 | 307 | 258 | 山形 4% |
| | 5ヵ年平均 | 1,304 | 372 | 406 | 377 | 347 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 1,250 | 390 | 380 | 390 | 400 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>長野や北海道の夏秋産地、山梨や群馬の抑制産地が中心となる。夏秋産地は曇雨天とその後の猛暑で作柄が悪く、入荷が減る時期は例年より早まる見込み。抑制産地も猛暑で花芽が弱く、入荷は少ないか。入荷量は前年をかなり下回り、価格は安値だった前年を大幅に上回る見込み。</p> | | | | |  |

東京都中央卸売市場

8月31日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) | |
|--------------------------|--------------|--|------|-----|-----|------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ねぎ | 25年 | 5,189 | 349 | 373 | 346 | 329 | 青森 24% |
| | 26年 | 5,667 | 304 | 330 | 304 | 279 | 秋田 16% |
| | 27年 | 5,162 | 435 | 400 | 482 | 426 | 北海道 16% |
| | 28年 | 4,788 | 423 | 379 | 410 | 482 | 茨城 12% |
| | 29年 | 5,242 | 378 | 380 | 375 | 377 | 山形 8% |
| | 5ヵ年平均 | 5,210 | 376 | 372 | 381 | 375 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 5,200 | 380 | 370 | 370 | 400 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>青森、秋田、北海道、茨城からの入荷が中心となる。端境となる関東産地にかわり東北、北海道産地がピークを迎える。干ばつの影響でやや小ぶりに振れる産地もあるが、全体では概ね順調と見込まれる。入荷量と価格はともに前年並の見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| しめじ | 25年 | 9,564 | 179 | 137 | 213 | 191 | 長野 81% |
| | 26年 | 7,769 | 312 | 367 | 322 | 250 | 群馬 9% |
| | 27年 | 8,192 | 315 | 236 | 389 | 334 | 茨城 7% |
| | 28年 | 9,674 | 229 | 253 | 217 | 216 | 岩手 1% |
| | 29年 | 9,391 | 175 | 245 | 173 | 124 | 千葉 1% |
| | 5ヵ年平均 | 8,918 | 237 | 243 | 257 | 219 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 9,300 | 150 | 160 | 150 | 140 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>長野を中心に、群馬などから入荷する。長野は高温と干ばつの影響が残り、前半は不安定な入荷続くか。後半は関東各産地からの入荷が始まり価格も下がる。入荷量は前年並で、価格は前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| きゅうり | 25年 | 7,028 | 379 | 352 | 422 | 366 | 福島 27% |
| | 26年 | 7,096 | 345 | 433 | 301 | 307 | 群馬 14% |
| | 27年 | 6,876 | 374 | 435 | 388 | 313 | 岩手 12% |
| | 28年 | 7,626 | 314 | 287 | 297 | 369 | 埼玉 12% |
| | 29年 | 7,790 | 283 | 360 | 280 | 228 | 茨城 9% |
| | 5ヵ年平均 | 7,283 | 337 | 372 | 335 | 316 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 7,700 | 350 | 400 | 350 | 300 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>東北から関東産地への移行時期となる。東北はこれまでの出遅れ分を含め、まとまった出回りとなりそう。関東も干ばつの影響を受け、多少は出遅れあるも入荷自体は平年を上回ると見込まれる。入荷量は前年並で、価格は前年を大幅に上回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |

名古屋市中央卸売市場

8月17日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) | |
|--------------------------|--------------|---|-------|-------|-------|------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| な す | 25年 | 713 | 336 | 339 | 338 | 336 | 愛知 29% |
| | 26年 | 777 | 337 | 414 | 356 | 259 | 山梨 25% |
| | 27年 | 688 | 391 | 345 | 420 | 410 | 徳島 16% |
| | 28年 | 734 | 321 | 292 | 321 | 371 | 茨城 11% |
| | 29年 | 756 | 335 | 340 | 374 | 292 | 群馬 7% |
| | 5カ年平均 | 734 | 343 | 347 | 361 | 332 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 720 | 350 | 350 | 350 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>愛知、山梨、徳島などから入荷する。夏秋産地は高温と干ばつの影響で、入荷量は例年より少ない見込み。また、8月下旬の台風の影響による入荷減と品質低下も懸念される。</p> <p>入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をやや上回る見込み。</p> | | | | | |
| ト マ ト | 25年 | 1,455 | 411 | 401 | 411 | 429 | 岐阜 54% |
| | 26年 | 1,217 | 463 | 405 | 445 | 606 | 北海道 26% |
| | 27年 | 1,290 | 477 | 467 | 499 | 466 | 愛知 10% |
| | 28年 | 1,578 | 350 | 317 | 349 | 406 | 長野 3% |
| | 29年 | 1,290 | 474 | 551 | 480 | 403 | 千葉 3% |
| | 5カ年平均 | 1,366 | 431 | 423 | 432 | 457 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 1,300 | 450 | 450 | 450 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>岐阜を中心に北海道、愛知などから入荷する。7月上旬の曇雨天により着花不良が発生し、盆時期は入荷減となった。9月も猛暑の影響により、上旬まで入荷減が続くが、中旬以降は多少回復する見込み。</p> <p>入荷量は前年並で、価格は前年をやや下回る見込み。</p> | | | | | |
| ミ ニ ト マ ト | 25年 | 379 | 846 | 738 | 969 | 844 | 北海道 78% |
| | 26年 | 375 | 936 | 857 | 913 | 1,097 | 長野 7% |
| | 27年 | 439 | 1,026 | 899 | 1,168 | 1,008 | 愛知 6% |
| | 28年 | 463 | 700 | 616 | 659 | 868 | 茨城 6% |
| | 29年 | 513 | 916 | 1,004 | 919 | 836 | 岩手 2% |
| | 5カ年平均 | 434 | 883 | 828 | 922 | 924 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 450 | 870 | 870 | 870 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>北海道を中心に長野、愛知などから入荷する。北海道は前半の低温や天候不順により入荷が不安定だが、9月には回復してくるか。単価も給食需要があるため上昇してくるとみられる。</p> <p>入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をやや下回る見込み。</p> | | | | | |

東京都中央卸売市場

8月31日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) | |
|--------------------------|--------------|--|------|-----|-------|------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| 柿 | 25年 | 5,478 | 207 | 314 | 362 | 385 | 群馬 31% |
| | 26年 | 3,913 | 360 | 393 | 378 | 303 | 栃木 27% |
| | 27年 | 3,280 | 411 | 400 | 418 | 417 | 茨城 23% |
| | 28年 | 3,860 | 367 | 328 | 330 | 498 | 埼玉 5% |
| | 29年 | 4,084 | 331 | 364 | 377 | 262 | 高知 3% |
| | 5ヵ年平均 | 4,123 | 323 | 355 | 371 | 371 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 4,100 | 360 | 360 | 360 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>群馬、栃木、茨城など関東産地からの入荷が中心となる。台風、強風による下等級品(傷果)の発生は散見されるも、かん水を行った園では順調に生育しており、平年並の入荷量は確保されると見込まれる。 入荷量は前年並で、価格は前年をかなり上回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| マト | 25年 | 8,062 | 380 | 385 | 359 | 402 | 北海道 17% |
| | 26年 | 6,718 | 434 | 374 | 406 | 568 | 青森 16% |
| | 27年 | 6,680 | 449 | 480 | 426 | 443 | 千葉 16% |
| | 28年 | 8,556 | 329 | 294 | 321 | 387 | 福島 15% |
| | 29年 | 7,238 | 429 | 518 | 426 | 359 | 茨城 10% |
| | 5ヵ年平均 | 7,451 | 400 | 405 | 384 | 427 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 7,100 | 430 | 470 | 420 | 400 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>北海道、福島、千葉、青森などからの入荷となる。北日本の低温、日照不足の影響は残るが、出遅れ分の入荷もあり品薄感は解消に向かう。これまでの高値疲れが出ており荷動きは鈍く、入荷の回復も手伝い、価格は下げ基調に向かうか。 入荷量と価格はともに前年並の見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| ミニマト | 25年 | 1,617 | 755 | 710 | 813 | 737 | 北海道 29% |
| | 26年 | 1,664 | 856 | 793 | 830 | 960 | 茨城 19% |
| | 27年 | 1,674 | 930 | 847 | 1,002 | 942 | 青森 19% |
| | 28年 | 2,016 | 629 | 545 | 606 | 773 | 千葉 7% |
| | 29年 | 2,107 | 835 | 963 | 873 | 700 | 岩手 6% |
| | 5ヵ年平均 | 1,816 | 796 | 773 | 819 | 815 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 2,100 | 830 | 910 | 880 | 700 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>北海道、茨城、青森からの入荷が中心となる。着色不足による8月の出遅れ分が9月に出る見込み。現在の着果状況は良好で、安定した入荷が見込まれる。7、8月は入荷量が少なく高値となったが、9月は入荷の安定に伴い前年価格に近づく。 入荷量と価格はともに前年並の見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |

名古屋市中央卸売市場

8月17日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) | |
|--------------------------|--------------|--|------|-----|-----|------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ピーマン | 25年 | 373 | 452 | 470 | 505 | 481 | 北海道 39% |
| | 26年 | 419 | 455 | 585 | 450 | 367 | 岩手 33% |
| | 27年 | 379 | 518 | 499 | 601 | 534 | 茨城 14% |
| | 28年 | 428 | 380 | 375 | 426 | 434 | 長野 8% |
| | 29年 | 436 | 402 | 460 | 463 | 393 | 青森 2% |
| | 5ヵ年平均 | 407 | 439 | 477 | 486 | 439 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 390 | 440 | 440 | 440 | 440 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>北海道、岩手、茨城が入荷の中心となる。北海道、岩手は天候不順の影響で8月現在の入荷量が少なく、9月も少ない傾向が続く見通し。茨城の秋作も多くない見込みで、全体的に少ない入荷となる。 入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。</p> | | | | | |
| ばれいしょ | 25年 | 2,395 | 138 | 143 | 149 | 127 | 北海道 96% |
| | 26年 | 2,906 | 104 | 122 | 110 | 88 | 青森 4% |
| | 27年 | 3,214 | 112 | 119 | 116 | 107 | |
| | 28年 | 2,783 | 163 | 155 | 183 | 156 | |
| | 29年 | 2,600 | 104 | 114 | 110 | 95 | |
| | 5ヵ年平均 | 2,779 | 124 | 130 | 133 | 114 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 2,500 | 100 | 100 | 100 | 100 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>北海道を中心に青森の残量が入荷する。北海道は天候不順の影響による不作が予想される。また、入荷物は小玉傾向で、減少量によっては引き合いがより強まる可能性もある。 入荷量と価格はともに前年をやや下回る見込み。</p> | | | | | |
| たまねぎ | 25年 | 4,073 | 106 | 109 | 110 | 108 | 北海道 98% |
| | 26年 | 4,951 | 100 | 126 | 102 | 88 | 兵庫 1% |
| | 27年 | 5,986 | 89 | 104 | 92 | 81 | 愛知 1% |
| | 28年 | 6,574 | 112 | 152 | 127 | 96 | |
| | 29年 | 5,508 | 71 | 74 | 71 | 71 | |
| | 5ヵ年平均 | 5,418 | 95 | 114 | 101 | 88 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 5,700 | 90 | 90 | 90 | 90 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>北海道が入荷の中心となる。北海道の作柄は今のところ豊作傾向で、今後の天候にもよるが、現状では11月までかなりの数量が入るとみられる。 入荷量は前年をやや上回り、価格は安値だった前年を大幅に上回る見込み。</p> | | | | | |

東京都中央卸売市場

8月31日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) | |
|--------------------------|--------------|--|------|-----|-----|------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ピーマン | 25年 | 2,076 | 403 | 387 | 437 | 385 | 茨城 41% |
| | 26年 | 1,977 | 425 | 616 | 381 | 302 | 岩手 35% |
| | 27年 | 1,878 | 484 | 443 | 556 | 452 | 福島 12% |
| | 28年 | 2,294 | 309 | 276 | 317 | 340 | 青森 9% |
| | 29年 | 2,266 | 345 | 358 | 363 | 317 | |
| | 5カ年平均 | 2,098 | 389 | 410 | 406 | 357 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 2,100 | 400 | 460 | 380 | 360 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>茨城を中心に、岩手、福島、青森からの入荷となる。主力の茨城産も終盤を迎える東北各産地も高温と干ばつの影響から脱しておらず、入荷量は伸び悩む。今後回復が見込まれるが、猛暑の収束次第か。入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| 白菜 | 25年 | 8,105 | 141 | 142 | 144 | 138 | 北海道 92% |
| | 26年 | 8,112 | 118 | 127 | 119 | 104 | 青森 5% |
| | 27年 | 8,286 | 119 | 120 | 120 | 118 | |
| | 28年 | 7,410 | 171 | 169 | 180 | 163 | |
| | 29年 | 7,949 | 108 | 119 | 105 | 100 | |
| | 5カ年平均 | 7,972 | 131 | 135 | 133 | 124 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 7,800 | 115 | 115 | 115 | 115 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>北海道からの入荷がほとんどを占める。7月前半の低温、日照不足に加え、その後の高温と干ばつで小玉傾向となっている。各産地とも雨が早く収穫作業が進まず、畑での腐敗、病気の発生が懸念される。入荷量は前年並で、価格は前年をかなり上回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| たまねぎ | 25年 | 11,075 | 113 | 113 | 113 | 113 | 北海道 93% |
| | 26年 | 11,293 | 110 | 126 | 106 | 92 | 中国 4% |
| | 27年 | 11,897 | 95 | 102 | 94 | 86 | 兵庫 1% |
| | 28年 | 11,133 | 126 | 143 | 126 | 105 | |
| | 29年 | 10,651 | 77 | 80 | 77 | 74 | |
| | 5カ年平均 | 11,210 | 104 | 113 | 103 | 94 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 10,500 | 80 | 90 | 80 | 70 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>北海道からの入荷が中心となる。本作は低温長雨、高温干ばつなどが続き、ここに来て降雨により収穫が停滞気味となる。ただ作柄は回復しており全体量はあるため、今後の天候次第で順次収穫される見込み。入荷量は前年並で、価格は前年をやや上回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |

名古屋市中央卸売市場

8月17日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) | |
|-----|--|--------|------|-----|-----|------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| 果 | 25年 | 10,092 | 338 | 345 | 344 | 331 | 長野 33% |
| | 26年 | 11,361 | 346 | 355 | 357 | 333 | フィリピン 12% |
| | 27年 | 9,964 | 371 | 406 | 350 | 365 | 青森 9% |
| | 28年 | 9,377 | 381 | 370 | 387 | 386 | 熊本 6% |
| | 29年 | 10,006 | 399 | 402 | 414 | 389 | 三重 5% |
| | 5ヵ年平均 | 10,160 | 366 | — | — | — | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 9,400 | 380 | — | — | — | |
| 実計 | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| | <p>ぶどう、なし、りんご、みかんなどを中心に入荷する。前年に比べて生育が前進傾向にあり、産地や品種の切り替わりが早まる見込み。なしなどでは入荷が前倒した分、9月は入荷量の減少が予想される。入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をやや下回る見込み。</p> | | | | | | |
| みかん | 25年 | 1,173 | 304 | 451 | 339 | 242 | 三重 45% |
| | 26年 | 1,235 | 300 | 483 | 317 | 242 | 熊本 24% |
| | 27年 | 1,331 | 289 | 501 | 286 | 250 | 宮崎 12% |
| | 28年 | 1,348 | 316 | 483 | 321 | 282 | 佐賀 8% |
| | 29年 | 1,141 | 347 | 539 | 394 | 305 | 愛知 7% |
| | 5ヵ年平均 | 1,246 | 310 | — | — | — | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 1,300 | 300 | 500 | 320 | 280 | |
| かん | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| | <p>三重を中心に、熊本、宮崎などから入荷する。佐賀、愛知のハウスみかんは中旬頃に終了予定。三重と宮崎の極早生みかんは前年より多い見通しで、入荷時期も前年よりやや早まるとみられる。入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | | |
| な | 25年 | 1,886 | 292 | 282 | 291 | 309 | 長野 73% |
| | 26年 | 2,494 | 284 | 302 | 283 | 271 | 富山 8% |
| | 27年 | 1,860 | 306 | 321 | 286 | 319 | 新潟 7% |
| | 28年 | 1,911 | 291 | 275 | 288 | 327 | 愛知 6% |
| | 29年 | 2,224 | 300 | 313 | 296 | 291 | 秋田 4% |
| | 5ヵ年平均 | 2,075 | 294 | 299 | 289 | 301 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 1,800 | 300 | 300 | 290 | 300 | |
| し | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| | <p>長野を中心に入荷する。前年は9月前半まで幸水が多く残り入荷増となったが、今年は生育が前進傾向で、幸水が終了し豊水が主力となる時期が早まる見込み。また、高温による小玉化が予想される。入荷量は前年を大幅に下回り、価格は前年並となる見込み。</p> | | | | | | |

注：平成29年の2月～5月、30年の3月、5月は入荷なしにつき単価を0円/kgで表記

東京都中央卸売市場

8月31日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) | |
|-----|---|--------|------|-------------------------|-----|------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| 果 | 25年 | 38,094 | 321 | 328 | 323 | 311 | 青森 10% |
| | 26年 | 40,502 | 331 | 352 | 336 | 307 | 長野 9% |
| | 27年 | 37,450 | 349 | 373 | 345 | 331 | 福島 9% |
| | 28年 | 36,650 | 367 | 368 | 368 | 367 | 栃木 9% |
| | 29年 | 37,384 | 384 | 394 | 395 | 366 | 山梨 8% |
| | 5ヵ年平均 | 38,016 | 350 | — | — | — | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 37,400 | 390 | — | — | — | |
| 実計 | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| | なし、りんご、みかん、ぶどうなどが入荷する。全体の傾向として、各品目とも天候に恵まれ生育は順調で、前進傾向となっている。その影響で、月末は入荷量が減少する見込み。 入荷量と価格はともに前年並の見込み。 | | | | | | |
| みかん | 25年 | 3,286 | 280 | 539 | 282 | 232 | 宮崎 39% |
| | 26年 | 3,479 | 263 | 587 | 275 | 215 | 熊本 19% |
| | 27年 | 3,228 | 269 | 465 | 264 | 229 | 佐賀 18% |
| | 28年 | 3,390 | 292 | 498 | 286 | 253 | 愛媛 9% |
| | 29年 | 2,824 | 318 | 688 | 347 | 261 | 静岡 5% |
| | 5ヵ年平均 | 3,241 | 283 | 552 | 289 | 237 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 3,200 | 280 | 540 | 270 | 210 | |
| みかん | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| | ハウスものは月末でほぼ切り上がる。露地の極早生みかんは上旬から九州産の入荷が始まる。前年は出だしが遅れ気味だったが、今年は開花が早く前進気味。台風等の雨のため肥大も進んでいる。 入荷量は少なかった前年をかなり上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。 | | | | | | |
| なし | 25年 | 10,968 | 240 | 236 | 241 | 241 | 栃木 28% |
| | 26年 | 11,576 | 252 | 287 | 243 | 223 | 福島 23% |
| | 27年 | 10,318 | 247 | 270 | 233 | 233 | 千葉 17% |
| | 28年 | 10,388 | 262 | 254 | 264 | 270 | 茨城 16% |
| | 29年 | 11,462 | 260 | 281 | 261 | 239 | 長野 5% |
| | 5ヵ年平均 | 10,942 | 252 | 266 | 248 | 241 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 11,000 | 260 | 280 | 260 | 240 | |
| なし | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| | 栃木、福島は幸水は8月いっぱいほぼ終了する見込み。豊水は9月に入って各産地出揃い、中旬にピークとなる。他の品種も全般的に前進して入荷されるが、干ばつ傾向で小玉になる見込み。 入荷量は前年をやや下回り、価格は前年並となる見込み。 | | | 注：平成29年、平成30年ともに5月は入荷なし | | | |

切花・鉢花の9月の見通し

切花（愛知名港花き地方卸売市場 8月31日現在）

単位：千本、円/本

| 品目 | 区分 | | 入荷量 | 卸売価格 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
|-----------------------------|--|-------|-------|------|------------------|
| | 実績等 | | | | |
| 輪 ぎ | 実績 | 25年 | 2,032 | 58 | |
| | | 26年 | 2,238 | 55 | |
| | | 27年 | 2,100 | 58 | |
| | | 28年 | 2,302 | 52 | |
| | | 29年 | 2,214 | 51 | |
| | 5ヶ年平均 | 2,177 | 55 | | |
| 30年見通し | 2,100 | 56 | | | |
| 概要 | 愛知、長野、三重などから入荷する。前年と変わって盆明け後も暑い日が続き、咲足は鈍っており、やや遅れが見受けられる。月中からは彼岸需要で引き合いが強まる。 | | | | |
| 小 ぎ | 実績 | 25年 | 2,421 | 31 | |
| | | 26年 | 2,203 | 35 | |
| | | 27年 | 2,100 | 40 | |
| | | 28年 | 1,847 | 33 | |
| | | 29年 | 2,006 | 28 | |
| | 5ヶ年平均 | 2,115 | 33 | | |
| 30年見通し | 2,000 | 33 | | | |
| 概要 | 愛知、長野、岩手、埼玉、奈良から入荷する。高温と干ばつの影響で短幹傾向にあり、やや遅れている。上旬は入荷少なめで、中旬には彼岸需要もあり、堅調な販売が続くと思われる。 | | | | |
| カー ネ ー シ ョ ン | 実績 | 25年 | 1,272 | 45 | |
| | | 26年 | 1,224 | 50 | |
| | | 27年 | 1,250 | 50 | |
| | | 28年 | 1,240 | 41 | |
| | | 29年 | 1,164 | 44 | |
| | 5ヶ年平均 | 1,230 | 46 | | |
| 30年見通し | 1,100 | 46 | | | |
| 概要 | 長野、北海道を中心に入荷する。全体的に猛暑で雨が少なかったため、前進しており、9月以降の物に関しては特に短い物が多く、秀品率が低下する。 | | | | |
| か す み | 実績 | 25年 | 99 | 152 | |
| | | 26年 | 98 | 168 | |
| | | 27年 | 100 | 150 | |
| | | 28年 | 144 | 84 | |
| | | 29年 | 98 | 157 | |
| | 5ヶ年平均 | 108 | 137 | | |
| 30年見通し | 110 | 100 | | | |
| 概要 | 長野、福島から入荷する。生育はやや前進傾向。中旬までは数量はありそうだが、下旬からかなり少ない入荷となる。業務需要が増える時期で中旬以降の販売に注意したい。数のある前半はやや厳しい販売で後半はかなり高い相場での販売となる見込み。 | | | | |

単位：千本、円／本

| 品目 | 区分 | | 入荷量 | 卸売価格 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
|-----|--|-----|-------|------|------------------|
| | 実績等 | | | | |
| ゆり | 実績 | 25年 | 390 | 178 | |
| | | 26年 | 367 | 191 | |
| | | 27年 | 380 | 180 | |
| | | 28年 | 375 | 152 | |
| | | 29年 | 332 | 177 | |
| | 5ヶ年平均 | | 369 | 176 | |
| | 30年見通し | | 330 | 180 | |
| 概要 | <p>オリエンタルは新潟、北海道、岐阜、埼玉、宮崎などから入荷する。気象状況から長い間悪く、全体的に少ない入荷。LAは埼玉中心に新潟、高知から入荷する。彼岸用はやや遅れているが、中旬以降増加する見込み。鉄砲ユリは8月の台風の影響でやや少ない出回りとなりそう。相場は入荷次第であるが、今年はやや強めの動き。</p> | | | | |
| 洋らん | 実績 | 25年 | 540 | 74 | |
| | | 26年 | 584 | 75 | |
| | | 27年 | 560 | 70 | |
| | | 28年 | 524 | 68 | |
| | | 29年 | 483 | 71 | |
| | 5ヶ年平均 | | 538 | 72 | |
| | 30年見通し | | 480 | 72 | |
| 概要 | <p>愛知、鹿児島、静岡などの国内物や輸入物が入荷する。今年の夏の暑さが著しく、その影響が9月まで続くと思われる。特にカトレアは影響が大きい。今後色々なところで高温害の影響が更に出てくるのが考えられる。</p> | | | | |
| ばら | 実績 | 25年 | 893 | 78 | |
| | | 26年 | 831 | 75 | |
| | | 27年 | 860 | 50 | |
| | | 28年 | 754 | 73 | |
| | | 29年 | 757 | 68 | |
| | 5ヶ年平均 | | 819 | 69 | |
| | 30年見通し | | 750 | 68 | |
| 概要 | <p>愛知、三重、岐阜、和歌山、長野、山形などから入荷する。残暑が厳しく、上旬は高温による影響で短幹、花のボリューム不足の傾向が続く。中旬以降は気温の低下とともに品質が向上すると思われ、敬老の日などの需要により引き合いもでてくる見込み。</p> | | | | |
| 枝も | 実績 | 25年 | 1,663 | 46 | |
| | | 26年 | 1,595 | 47 | |
| | | 27年 | 1,700 | 45 | |
| | | 28年 | 1,515 | 48 | |
| | | 29年 | 1,555 | 48 | |
| | 5ヶ年平均 | | 1,606 | 47 | |
| | 30年見通し | | 1,500 | 48 | |
| 概要 | <p>7月の猛暑により入荷は多くなく、十五夜に使う花材の引合いが強くなる見通しで、パンパスなど代替品も堅調な動きとなる見込み。山取りの物も8月同様に少なく、堅調な動きとなる見込み。</p> | | | | |

| 品目 | 区分 | | 入荷量 | 卸売価格 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
|--------|--------|---|--------|-------|------------------|
| | 実績等 | | | | |
| ドラセナ類 | 実績 | 25年 | 28,128 | 722 | |
| | | 26年 | 24,095 | 773 | |
| | | 27年 | 19,560 | 798 | |
| | | 28年 | 21,815 | 784 | |
| | | 29年 | 20,063 | 830 | |
| | 5ヶ年平均 | | 22,732 | 777 | |
| | 30年見通し | | 20,000 | 825 | |
| | 概要 | <p>愛知が中心となり、原木の減少から前年は減少したと思われる。今後の入荷としては、サイズは中鉢の7～8号と4号サイズの入荷が中心で、大鉢は少ない見込み。ドラセナ類からフィカス類への転換が増えていることもあり、全体の入荷としてもかなり減少すると思われる。前年9月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで、1位愛知（53.6%）、2位鹿児島（17.4%）、3位沖縄（11.0%）となっている。</p> | | | |
| オンシジウム | 実績 | 25年 | 6,775 | 652 | |
| | | 26年 | 5,512 | 638 | |
| | | 27年 | 4,321 | 659 | |
| | | 28年 | 4,307 | 613 | |
| | | 29年 | 2,566 | 735 | |
| | 5ヶ年平均 | | 4,696 | 652 | |
| | 30年見通し | | 2,600 | 727 | |
| | 概要 | <p>入荷量は前年並か。全国の生産量が減少しており、入荷量は少なかった前年並に留まる見込み。7、8月に比べ増加傾向になる9月だが、今年の猛暑のため9月の開花が遅れて10月にずれこむ予想。 前年9月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで、1位愛知（59.0%）、2位長崎（23.4%）、3位高知（6.4%）となっている。</p> | | | |
| アンズ | 実績 | 25年 | 13,345 | 748 | |
| | | 26年 | 10,808 | 750 | |
| | | 27年 | 5,978 | 775 | |
| | | 28年 | 6,806 | 688 | |
| | | 29年 | 5,640 | 905 | |
| | 5ヶ年平均 | | 8,515 | 763 | |
| | 30年見通し | | 5,000 | 1,020 | |
| | 概要 | <p>前年から作付けの大きな変更はないが、今年は猛暑もあり生育が多少前進し、8月下旬までに前倒し出荷された物が多いと思われる。9月の入荷量としてはかなりの減少予想。サイズは6号が主体の入荷で、色別では赤・ピンクが中心と思われる。 前年9月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで、1位愛知（98.9%）、2位福岡（0.8%）、3位静岡（0.3%）となっている。</p> | | | |

単位：鉢、円／鉢

| 品目 | 区分 | | 入荷量 | 卸売価格 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
|-------|--|---------|---------|------|------------------|
| | 実績等 | | | | |
| シヤコバ | 実績 | 25年 | 49,141 | 375 | |
| | | 26年 | 38,620 | 396 | |
| | | 27年 | 29,935 | 424 | |
| | | 28年 | 29,303 | 438 | |
| | | 29年 | 26,225 | 422 | |
| | 5ヶ年平均 | 34,645 | 406 | | |
| | 30年見通し | 26,000 | 423 | | |
| 概要 | <p>前年と作付量もほぼ同数のため、入荷量は前年並か若干増。8月はほぼ埼玉の山上げ物のみだが、9月からは愛知のクーラー物の出荷が始まる。例年より8月の暑さが厳しかったため、需要が9月にずれ込むと予想。価格面では、3.5号～5号の引き合いが強く、前半は安定する見込み。6号以上はやや苦戦か。前年9月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで、1位埼玉(49.3%)、2位愛知(43.3%)、3位茨城(3.4%)となっている。</p> | | | | |
| シクラメン | 実績 | 25年 | 148,054 | 149 | |
| | | 26年 | 149,159 | 147 | |
| | | 27年 | 160,315 | 148 | |
| | | 28年 | 169,833 | 143 | |
| | | 29年 | 145,689 | 155 | |
| | 5ヶ年平均 | 154,610 | 148 | | |
| | 30年見通し | 146,000 | 154 | | |
| 概要 | <p>入荷量は前年並か。入荷の大半は3号のガーデンシクラメンが占める。価格面では気候次第ではあるが、残暑が残る上旬は厳しいと予想。入荷の増えてくる下旬にかけて安定する見込み。4号鉢以上の入荷は10月以降からとなる。 前年9月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで、1位長野(58.8%)、2位愛知(19.4%)、3位その他(6.5%)となっている。</p> | | | | |
| カラコエ | 実績 | 25年 | 67,390 | 186 | |
| | | 26年 | 64,023 | 193 | |
| | | 27年 | 53,038 | 195 | |
| | | 28年 | 60,907 | 188 | |
| | | 29年 | 48,405 | 195 | |
| | 5ヶ年平均 | 58,753 | 191 | | |
| | 30年見通し | 49,000 | 192 | | |
| 概要 | <p>入荷量は前年並か。盆明けより埼玉の山上げ物の出荷が始まり、敬老の日に向けて徐々に増える。猛暑の影響か、若干開花が遅れているため、9月にずれ込むと予想。価格面では、2.5号～3.5号ポットサイズは比較的安定。4号～6号鉢の定番サイズは天候や入荷量によりまちまちの見込み。前年9月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで、1位埼玉(64.6%)、2位岐阜(17.2%)、3位茨城(13.8%)となっている。</p> | | | | |



いいともあいち運動って知ってる??

- 県内の消費者と生産者が今まで以上にいい友関係になる
- Eat more Aichi products (イート モア アイチ プロダクツ)

＝もっと愛知県産品を食べよう（利用しよう）

愛知県の農林水産業の振興や農山漁村の活性化を通じて県民全体の暮らしの向上を図るため、県民の方々に「愛知県農林水産業の応援団」になってもらい、消費者と生産者が一緒になって愛知県の農林水産業を支えているという「運動」です。

県民の方々に愛知県産農林水産物をもっと利用していただきたいという、「愛知県版地産地消の取組」でもあります。

あいち農産物生産流通レポート No.543
平成30年9月発行
農林水産部食育消費流通課
〒460-8501
名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
電話 (052) 954-6434